



比企アカデミー日本語学校

HIKI ACADEMY JAPANESE LANGUAGE SCHOOL

お問い合わせ：比企アカデミー日本語学校入学相談センター

〒355-0021 埼玉県東松山市神明町2-2-2

HP：<https://www.hiki-academy.com/>

電話番号：0493-81-4131

FAX番号：0493-81-4132

E-mail：hiki-school@matsubori.co.jp



内容

留出願資格について	2
留学ビザについて・出願資格・入学時期	
申請手順	3
出願について	4
学校情報	7
ビザ書類の提出期限・コース開始日・価格表(学費、奨学金、寮費、空港送迎費)	
お支払いについてのご案内	9
お支払い方法・銀行手数料・納入期限について	
送金全般について	9
返金規定	10
学費・寮費・空港送迎費用・全般について	
よくある質問(Q & A)	12
1. 学校／授業について	
2. 進学支援について	
3. 滞在先について	
4. 日本での生活／都市について	
5. お申込みについて	
6. 入国前にすべきこと	



留学ビザについて

- ・原則として、6ヶ月以上日本語学校で勉強する方は、留学ビザが必要です。
- ・留学ビザを取得するには、まず日本の入国管理局で「在留資格認定証明書」の取得が必要です。
- ・当校が皆さんの代わりに「在留資格認定証明書」を入国管理局に申請します。
- ・資格外活動許可を得ることで週28時間以内のアルバイトをすることができます。但し、仕事の種類に制限があります。

出願資格

1. 勉学意欲がある方
2. 当校入学時に18歳以上となる方
3. 高校卒業または卒業見込の方で、在学中の成績がある程度優秀な方
(当校卒業後、日本での就職または大学院進学を希望する場合は大学卒業の方)
4. 留学期間中の経費を負担する能力のある方、またはそれを負担する者を用意できる方

入学時期	4月入学 (2年コース)	7月入学 (1年9ヵ月コース)
出願期間 (締切日)	8月15日～10月下旬	12月1日～2月中旬
入管への申請時期	11月下旬	3月中旬
在留認定交付・学費支払時期	2月下旬	5月下旬
ビザ申請時期 (大使館・領事館)	3月上旬	6月上旬
来日予定日	4月	7月

入学時期	10月入学 (1年6ヵ月コース)	1月入学 (1年3ヵ月コース)
出願期間 (締切日)	3月1日～5月中旬	前年6月15日～8月中旬
入管への申請時期	6月中旬	前年9月中旬
在留認定交付・学費支払時期	8月下旬	前年11月下旬
ビザ申請時期 (大使館・領事館)	9月上旬	前年12月上旬
来日予定日	10月	1月

※卒業時期は3月です

※入学後、学校でクラス分けテストを行います

※その他の数学、英語、総合科目等大学進学のための補習クラスがあります



1	申請者が願書とその他必要書類を比企アカデミー日本語学校入学相談センターに送付し、検定料(20,000円)をお支払いください。入学手続きを始めるに当たり、まずは、願書の提出と検定料のお支払いが必要です。
2	当校での入学書類審査に合格した場合、面接を受けていただきます。(オンラインまたは現地での面接になります。)合格後、入国管理局に在留資格認定証明書交付申請書を代理申請します。
3	約2ヶ月半後、当校が入国管理局より在留資格認定証明書の交付・不交付の結果を受理します。(学校が結果を受理します)
4	在留資格認定証明書の交付後、当校が学費などの請求書を発行します。期日までに銀行送金でお支払いください。
5	ご入金確認後、在留資格認定証明書の原本、入学許可書、来日のご案内などを送付します。 ※『送付はEMSを使用しますが、DHLでの送付をご希望の場合は、送料(7,000円~10,000円)はおお客様のご負担となります』
6	在留資格認定証明書到着後、申請人が在外日本大使館または領事館で「留学ビザ」を申請してください。
7	航空券を予約し予約の写し(E-Ticket)を当校へお知らせください。
8	入学式の日までに来日してください。(空港送迎を希望の場合、学校指定の送迎日に到着してください)指定以外の日は別途費用(12,000円)が掛かります。



申請必要書類準備にあたっての注意事項

1. 証書を除き、書類は発行後3ヵ月以内の日付で、原本のみ有効です。
ただし、発行後3ヵ月を過ぎた書類しか提出できない場合は、個別にその事情を説明した文書をあわせて提出することで、発行後6ヵ月以内の日付のものに限り、原本の提出が可能です。
※証書とは・・・一回しか発行されないもの。(例)卒業証書など。
※証明書とは・・・何回でも発行されるもの。(例)卒業証明書・公証書・残高証明書など。
2. 書類が日本語以外で書かれている場合、日本語訳を添付して翻訳と原本の両方を提出してください。
3. 入国管理局に提出した書類は証書を除き返却されません。返却を希望する場合は、出願時に当校までお知らせください。
4. 署名は本人が直筆で記入してください。また、修正をする場合修正液は使用しないで書き直してください。
5. 申請者が過去に在留資格認定証明書の申請をしたことがある場合は、ビザの種類や結果に関わらず追加の情報がが必要です。必ず事前にご連絡下さい。

必要書類

下記書類は必ず申込期日までに提出してください。

申請者が準備する書類	詳細
入学願書	<ul style="list-style-type: none"> •該当のない箇所は「なし」と記入し、空白のないようにしてください。 •氏名はパスポートに記載されたとおりに記入してください。
履歴書	<ul style="list-style-type: none"> •記載内容を確認し、申請人直筆の署名をしてください。 •最終学歴となっている学校卒業後5年未満、または在学中の場合は、「15.日本語を学ぶ理由」の欄の日本語訳も別途必要となります。 •最終学歴となっている学校卒業後5年以上経過している場合は、「15.日本語を学ぶ理由」の欄を「別紙参照」とし、「就学理由書」「日本語教育機関卒業後の進路説明書」を別途提出してください。 •学歴や職歴に空白の期間がある場合は、理由を「15.日本語を学ぶ理由」の欄に記入しておいてください。※学歴や職歴に証明書が必要となる場合があります。
就学理由書	<ul style="list-style-type: none"> •最終学歴となっている学校卒業後5年以上経過している場合のみ必要です。
日本語教育機関卒業後の進路説明書	<ul style="list-style-type: none"> •最終学歴となっている学校卒業後5年以上経過している場合のみ必要です。
最終学校の卒業証書	<ul style="list-style-type: none"> •最終卒業学校の卒業証書(卒業証明書)の原本を提出してください。証書原本は入管審査後に返却します。 •大学・短期大学・専門学校に在学および休学中の場合、または中途退学の場合は当該学校の証明の他に高校の卒業証書も提出してください。
最終学校の成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> •成績証明書の写しを提出してください。
日本語能力立証資料	<ul style="list-style-type: none"> •高等学校卒業または在学中の場合、あるいは大学、短期大学、高等専門学校等の高等教育機関の卒業証書を提出できない場合のみご提出ください。 •日本語能力試験N5相当以上の合格証または150時間以上の日本語学習証明書を提出してください。 •これから受験する、または結果待ちの場合は、受験票を提出してください。

経費支弁者が準備する書類	詳細
保証書	<ul style="list-style-type: none"> 記載内容を確認し、経費支弁者本人が直筆で署名をしてください。
経費支弁書	<ul style="list-style-type: none"> 必ず経費支弁者本人が記入し、支弁者本人が直筆で署名もしてください。
経費支弁者の家族一覧表	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍簿や履歴書に記載の内容と一致するように、経費支弁者が記入して下さい。 記載内容を確認し、経費支弁者本人が直筆で署名をしてください。
経費支弁者の家族関係を立証する文書	<ul style="list-style-type: none"> 経費支弁者の家族全員分の戸籍簿の写し等を提出してください。 在日経費支弁者の場合は、世帯全員の住民票を提出してください。
経費支弁者と申請人との関係を立証する文書	<ul style="list-style-type: none"> 出生証明書、身分証明書、親族関係公証書等の公的書類を提出してください。(経費支弁者と申請者の関係を明記した書類を提出してください)。
預金残高証明書	<ul style="list-style-type: none"> 経費支弁者個人の名義で、発行日が3ヶ月以内、250万円以上の残高があるものを提出してください。
経費支弁者の職業を立証する文書	<ul style="list-style-type: none"> 経費支弁者の在職証明書や職業証明書等を提出してください。 個人経営の場合は営業許可書の写しを、会社役員等の場合は法人登記簿謄本等をご提出ください。 ベトナムの場合は、勤務先会社の納税登録番号が明記されているものを提出してください。
過去3年間の資金形成過程立証資料	<ul style="list-style-type: none"> 過去3年間の銀行の出入金明細書または過去3年間の預金通帳の写しを提出してください。(地模様ははっきりと見える写しをご提出ください)。 上記のものが提出できない場合は、定期預金通帳の写しを提出してください。 定期預金通帳の写しのみを提出した場合等、提出書類だけでは、過去3年間の資金形成過程を客観的に立証できない場合や、別途補足説明が必要と思われる場合には、別途「資金形成過程説明書」を作成し、提出してください。
過去3年間の経費支弁者の収入を立証する資料	<ul style="list-style-type: none"> 公的機関の発行した納税証明書または収入証明書をご提出ください。 自営業の場合はTaxRevenue,VDC,UBNDなど公的機関が発行したもので、経費支弁者の総収入と各種控除後所得、納税額が確認出来るものを提出してください。 農業従事者の場合は、上記に加え、以下の書類を追加添付してください。 <ol style="list-style-type: none"> 収入説明書(以下の6点を説明した文書) <ol style="list-style-type: none"> ①農業規模、②従業人数、③生産設備、④販売契約者と販売経路、⑤直近1年間の収支(以下の数値を項目別に記載したもの) <ul style="list-style-type: none"> 【収入：生産物、生産量、販売単価 支出：土地税、設備維持費、肥料代等の必要経費、人件費等】 ⑥直近1年間の月別売上状況(各月ごとに以下の項目を記載したもの) <ul style="list-style-type: none"> 【売上高、おもな生産物、生産量、販売数量、販売単価等】 2. 土地建物の所有状況の詳細がわかる登記簿・土地使用権証明書等の写し 3. 土地建物税の納税証明書または所得税・農地使用税・付加価値税等の免税証明書

その他に用意するもの	詳細
申請人のパスポート写し	<ul style="list-style-type: none"> •未所持者は身分証などのコピーを提出してください。日本への出入国歴がある場合は出入国スタンプがある全ページのコピーを提出してください。
写真×6枚	<ul style="list-style-type: none"> •過去3ヶ月以内に撮影されたものを提出してください。 •必ず裏面に氏名を記載し、縦4cm×横3cmにカットしてください。
不交付または不許可理由の払拭説明書	<ul style="list-style-type: none"> •在留資格に係る認定不交付又は在留申請不許可歴を有する場合は、その経緯と原因を説明し、現在はその原因が払拭されていることを立証してください。 •不交付/不許可理由によっては、当時の預金残高証明書や預金通帳の写し等もあわせて添付してください。
申請人の職業を立証する文書	<ul style="list-style-type: none"> •在留資格に係る認定不交付又は在留申請不許可歴を有し、今回申請時までには職歴を有する場合は提出してください。(徴兵歴を含みます) •勤務先情報、勤務期間・職種・地位などの記載があるものを提出してください。



ビザ書類の提出期限

入学時期	4月入学(2年コース)	7月入学(1年9ヵ月コース)	10月入学(1年6ヵ月コース)	1月入学(1年3ヵ月コース)
面接	前年8月中旬	12月上旬	3月上旬	6月上旬
資料準備	前年8月中旬～10月下旬	12月上旬～2月中旬	3月上旬～5月中旬	6月上旬～8月中旬

授業時間

午前クラス	9:00～12:20	午後クラス	13:20～16:40
-------	------------	-------	-------------

クラス分けテストの結果により、午前クラスか午後クラスかが決まります。

料金について

留学ビザ申請費用(単位:円)

- ・留学ビザでの長期コースをお申し込みの場合の費用です。(週20レッスン, 1クラス20人)
- ・検定料2万円は、面接及び書類審査に合格後、願書提出時にお支払いください。
- ・在留資格認定証明書の交付後、1年分の学費と3ヵ月分の寮費をご請求いたします。

学費	コース	選考料	入学金	授業料	教材費等	小計(税別)	合計(税込)
進学2年コース	1年目	20,000円	50,000円	540,000円	80,000円	690,000円	759,000円
	2年目			540,000円	80,000円	620,000円	682,000円
進学1年9ヵ月コース	1年目	20,000円	50,000円	540,000円	80,000円	690,000円	759,000円
	2年目			405,000円	60,000円	465,000円	511,500円
進学1年6ヵ月コース	1年目	20,000円	50,000円	540,000円	80,000円	690,000円	759,000円
	2年目			270,000円	40,000円	310,000円	341,000円
進学1年3ヵ月コース	1年目	20,000円	50,000円	540,000円	80,000円	690,000円	759,000円
	2年目			135,000円	20,000円	155,000円	170,500円

奨学金

入学前		入学後	
N1取得者	50,000円	N1取得者	20,000円
N2取得者	30,000円	N2取得者	10,000円
		皆勤賞	10,000円

※奨学金は学費より減免いたします

寮費

部屋タイプ	家賃	入居時	設備利用費 (布団込み)	合計頭金	水道、電気、ガス代
Sクラス(一人部屋)	60,000円/月	60,000円	40,000円	280,000円	各自負担
Aクラス(一人部屋)	40,000円/月	40,000円	40,000円	200,000円	
Bクラス(二人部屋)	25,000円/月	30,000円 (一人)	40,000円 (一人)	145,000円 (一人)	
設備: エアコン・冷蔵庫・洗濯機・電子レンジ・炊飯器・無料Wi-Fi					
合計頭金には3ヶ月分の家賃が含まれています					

※空き状況は随時変わります
※掲載の家賃は全て税込みです

・部屋タイプの希望は、請求書発行後、入金順に埋まりますので、送金時期によって部屋タイプを選べない場合がありますのでご注意ください。また、寮費は空き状況により若干の差額が出る可能性があります。ご了承ください。

寮の基本事項

- ・最初の契約は入学日に合わせて、4月1日、7月1日、10月1日、1月1日とします。
- ・基本、最初の入寮時には、前払い3か月間の家賃が必要です。入寮の3か月後以降はそれぞれの事情に応じて、1ヶ月単位か、もしくは3か月単位の家賃をいただくものとします。
- ・退寮したい場合は1ヶ月前に申し出ることが必要です。退寮申し出の書式は自由です。申し出がない場合は翌月1ヶ月分の賃料をお支払いいただいてからの退寮となります。

空港送迎費

- ・学校指定到着の場合は無料です。
指定日以外の到着は送迎費として別途12,000円を請求します。

お支払いについてのご案内



お支払い方法

銀行送金によるお支払いとなります。

※検定料は出願時にお支払いください。

銀行手数料について

- ・銀行送金の場合、別途送金手数料がかかります。
- ・銀行にかかわる全ての手数料は、依頼人のご負担となりますので、予めご了承ください。

納入期限について

- ・各種お支払いは、当校からお送りする請求書に記載されている納入期限までにお支払いください。
- ・事前のご連絡がなく、納入期限までに当校での入金を確認できない場合は入校辞退とみなし、お申込みをキャンセルさせていただきます。
- ・納入期限までに送金できない場合は、事前に必ず当校までにご連絡をお願いいたします。

送金全般について



送金の際には、以下の注意事項をご確認ください

1. 送金する際に当校から送付された請求書をご準備ください。
2. 請求書に記載されている銀行情報(銀行名・支店名・口座番号・口座名義)をご確認の上、お手続きをお願いいたします。学校情報に相違がある場合は、当校での入金を確認できませんので、十分にご注意ください。
3. 依頼人欄または連絡事項欄には、請求書に記載されている学生ID及び学生氏名をご記入ください。
4. 上記情報は振込人特定のための重要な情報となります。学生名義以外(経費支弁者・ご家族名義等)でご送金されますと、送金者の特定ができず、入学手続き等の遅延の原因にもなりますので、十分にご注意ください。
5. 送金が完了された後に発行される納入の控えは、当校担当者までメールにてお知らせください。この控えは「納入」証明となりますので、紛失しないように大切に保管をお願いします。
6. 送金の手続きに関しては、ご利用の金融機関まで尋ねてください。送金時に起きた損失やトラブルに関しては、当校では責任を負いかねますので、ご了承ください。



学費（初年度）

- ・キャンセルを希望する場合、理由を明記した書類を提出してください。書類を受理した後、当校にて審査を行います。
- ・キャンセルは確定した場合、下記の解約手数料を差し引いた残高を払い戻し致します。
- ・但し、すでに納付した金額が解約手数料に満たない場合には、不足額をお支払いいただきます。
- ・入国が遅れることによる期間短縮の場合、差額は返金いたしません。

注意点

- ・「在留資格認定証明書」の交付・不交付に関わらず、検定料はいかなる理由があっても返金しません。
- ・「在留資格認定証明書」申請後にキャンセルされた場合でも、検定料はお支払いいただきます。
- ・やむを得ない事情により入学期が変更になる場合、検定料以外の納付金を1年以内の別期へスライドすることは可能です。

「在留資格認定証明書」結果交付後

キャンセル日	留学ビザ取得前	留学ビザ取得後 入学日前	留学ビザ取得 ／ 来日後入学日前	留学ビザ不交付	授業開始以降
検定料	返金なし	返金なし	返金なし	返金なし	返金なし
入学金	返金なし	返金なし	返金なし	返金なし	返金なし
学納金 (授業料、教材費等)	100%返金	100%返金	70%返金	100%返金	学則に準ずる
解約手数料	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	
確認事項	「入学許可書」返却 「在留資格認定 証明書」返却	「留学ビザ」返却 ビザ未使用の確認	帰国確認 在留カードの 失効確認	ビザ不許可の確認	

寮費

- ・キャンセルを希望する場合、理由を明記した書類を提出してください。書類を受理した後、当校にて審査を行います。
- ・キャンセルは確定した場合、下記の解約手数料を差し引いた残高を払い戻し致します。

注意点

- ・申請後、支払い期日までに寮費を完納されていない場合でも、下記期間内にキャンセルの場合はキャンセル料をお支払いいたします。

	キャンセルの場合			申し込み確定後の 入居期間変更の場合		ビザ不交付の場合
	入居予定日より 2週間以上前～4週間未満	2週間未満～ 1週間以上前	入居予定日より 1週間未満	入居予定日より 1週間以上	入居予定日より 1週間未満	—
キャンセル日	返金	返金	返金	—	—	返金
入居費用	返金	返金	返金	—	—	返金
家賃	返金	初月家賃の50%を 引いた残りを返金	1ヶ月分の家賃を 引いた残りを返金	差額分返金	差額が発生しても 返金なし	返金
設備費用	返金なし	返金なし	返金なし	—	—	返金なし
備考	—	—	—	変更後、期間延長等で追加滞在費用が 発生した場合は、別途お支払いいただきます。		—

全般について

- いかなる返金も、書面による申請が必要です。
- 返金時の銀行送金手数料はお客様にご負担いただきます。
- お客様の手続き不備による過払いなどによる返金処理が生じた場合、事務手数料(3,000円)を差し引いて返金いたします。
- 送金手数料に関しての返金は申し受けいたしません。
(海外送金の場合は、海外送金手数料として4,500円(国により6,500円)を請求しております)
- 返金はキャンセルが確定し、手続きが完了した後、原則として40日以内に行います。
- コース開始日は、各年度ごとに学校が設定した日とします。途中入学者はコースに参加した初日が開始日となります。

よくある質問 (Q&A)



1. 学校 / 授業について

各入学期の申込締切日はいつですか？

<留学ビザでのご入学>

- ・留学ビザでの入学時期は、1年に4回(4月・7月・10月・1月)です。
- ・留学ビザを申請する方は、各時期ともに申請時期が設定されていますので、早めに当校にお問い合わせください。
- ・入学時期および募集時期は以下のとおりです。

入学時期	4月入学(2年コース)	7月入学(1年9ヵ月コース)	10月入学(1年6ヵ月コース)	1月入学(1年3ヵ月コース)
出願期間(締切日)	8月15日～10月下旬	12月1日～2月中旬	3月1日～5月中旬	前年6月15日～8月中旬
入管への申請時期	11月下旬	3月中旬	6月中旬	前年9月中旬
在留認定交付・学費支払時期	2月下旬	5月下旬	8月下旬	前年11月下旬
ビザ申請時期(大使館・領事館)	3月上旬	6月上旬	9月上旬	前年12月上旬
来日予定日	4月	7月	10月	1月

1クラスの人数は何人ですか？

- ・1クラスの定員は20名です。

授業時間帯は何時ですか？

午前クラス	9:00～12:20
午後クラス	13:20～16:40

今まで全く日本語を勉強したことがありませんが、入学できますか？

- ・日本語の勉強が初めての方でも入学いただけます。ただし、来日前に最低でもひらがな・カタカナを勉強しておくこと、余裕を持って授業に臨むことができます。

学期の途中からの入学は可能ですか？

- ・年に2回、各学期の最初の日から入学していただくことができますので、そのタイミングに合わせて入学することをおすすめしています。

先生は英語や中国語やベトナム語で授業をしますか？

- ・当校の授業は直接法で実施しますので、先生は日本語だけで授業を行います。絵カードや写真などをたくさん使用して、日本語を学ぶのが初めての方でも理解できるような授業内容になっています。
- ・このスタイルの勉強に慣れてくると、日本語で考える習慣ができるので、早く日本語が話せるようになります。せっかく日本に来るので、ぜひチャレンジしてください。

私は現在高校生です。18歳以上の学生と一緒に勉強しますか？

- ・クラスは、学生の日本語のレベルに合わせてクラスを分けています。
- ・年齢や、希望学習期間、所持しているビザの種類に関わらず、あなたに合ったレベルのクラスで勉強します。

在籍中に宿題やテストはありますか？

- ・はい、あります。授業で勉強したことが確実に覚えられるように、宿題はほぼ毎日あります。
- ・また、教科書の課ごとにチェックテストを行い、また学期末には、会話・聴解・聴解・作文を含めた総合的なテストをして到達度を確認します。

日本語学校でのコース修了後、修了証書、学位はもらえますか？

- ・はい、コース修了後はコース期間が記載された「修了証書」が授与されます。
また、留学ビザで1年以上のコースをコース末日で修了する場合は、卒業証書が授与されます。
- ・進学や奨学金申請などで公的機関に提出する必要がある場合は、依頼により「出席・成績証明書」を発行いたしますが、これは大学や専門学校の学位とは異なります。

学校にWi-Fiはありますか？

- ・はい、学校内のどこでもWi-Fiが利用可能です。
- ・校舎にパソコンも設置されていますので、休憩時間や放課後などに学校のパソコン室にて利用することも可能です。

2.進学支援について



本校では、豊富な経験と最新の入試情報をもとに、優秀な教師陣が情熱をもって進路指導を行っています。

学校ではどこまで指導していただけますか？

1. 新入生進学ガイダンス(受験に向けての準備や合格までのスケジュールを説明します。)
2. クラス担任が責任を持って個別進学指導を実施します。
なお、進路が決まるまで個別面談は何度でも実施します。
3. 個別進学指導の際には、進路調査票(個人カルテ)を作成し、校内試験、JLPT、EJU等の結果や個人の強みを踏まえ、適切に志望校への合格までをサポートしています。
4. 各学校の受験資格、申込方法、受験日程、試験内容、学費などの情報をまとめ、学生がいつでも確認できるよう掲示しています。
5. 大学・専門学校のオープンキャンパスの情報を、いつでも確認できるように掲示します。
6. 各学校の情報をどのように取得するかの方法や、各校の募集要項の見方を指導します。
7. 留学生の進学フェアの企画・運営・学生の引率を行います。
8. 大学の見学会を実施します。
9. 学校内にて進学説明会を実施します。
10. 学校選びや大学の研究室探しをサポートいたします。
11. 入学願書、研究計画書、志望理由書の書き方の指導、面接の練習も必要に応じて繰り返し行います。
12. 合格後は入学手続きまで、ビザの更新指導など丁寧にサポートします。

進学関係の行事のスケジュールはどうなっていますか？

4月	新入生 進学ガイダンス、進路個人面談（新入生以外）、第1回日本語能力試験（JLPT）の申し込み準備
5月	各学校の受験資格、受験日程、申込方法、試験内容、学費案内、進路個別面談、日本留学試験（EJU）模擬テストの実施（校内） オープンキャンパスの案内、大学・大学院による合同進学説明会、専門学校体験授業
6月	第1回日本留学試験（EJU）、大学見学会の実施、専門学校体験授業、留学生進学フェア参加
7月	新入生進学ガイダンス 第1回日本語能力試験（JLPT）、第2回日本留学試験（EJU）の申し込み準備
8月	第2回日本語能力試験（JLPT）の申し込み準備、専門学校体験授業
9月	大学関係者を招いての学内進学説明会、私立大学と専門学校の受験開始時期、 願書の準備及び志望理由書の指導、面接指導、専門学校体験授業
10月	新入生進学ガイダンス、進路個別面談（新入生以外）、日本留学試験（EJU）模擬テストの実施（校内） 専門学校による合同進学説明会、留学生進学フェア参加
11月	第2回日本留学試験（EJU）、専門学校体験授業
12月	第2回日本語能力試験（JLPT）
1月	新入生進学ガイダンス 進路個人面談、国公立大学の受験開始時期
2月	来年度の第1回日本留学試験（EJU）の申し込み準備、合格後の準備／進学先の入学手続き
3月	卒業式、進路説明会（在校生対象）

※スケジュールは都合により変更、または中止される場合がございますのであらかじめご了承ください。

3.滞在先について



滞在先は何カ月分申し込めますか？

- 基本的に学校を卒業するまで学校寮を提供する予定ですが、入居するかしないかは学生の自由です。入寮する場合最初の入居時だけ3ヶ月分の前家賃が必要ですが、4ヶ月目からは1ヶ月毎に家賃が発生します。
- 入居・退去に関しては、いつでも学校関係者に相談してください。

滞在先ではインターネットを使うことができますか？

- 学校寮には個室にインターネット回線が来ていて、無料Wi-Fiも利用できます。
- ホームステイの場合、インターネット回線が通っていない家庭もあります。また、使用可能な家庭でも多くの家庭ではリビングなどにインターネット回線は通っていますが、個室までは回線が来ていない場合があります。

滞在先にはどのような設備や家具が用意されていますか？

- 全ての寮にベッド(布団付き)、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、炊飯器、シャワー、トイレ、キッチン、無料Wi-Fiが用意されています。

学生寮／ホームステイ先に友人や家族を宿泊させることができますか？

- 寮／ホームステイ先にはそれぞれ規則があり、他の人を宿泊させることはできません。
- ご家族や友人が日本に滞在する際には、ホテルなど別の宿泊先の手配が必要になります。

出席率は大切ですか？

- はい、大切です。ビザを更新・変更する時や、大学院・大学・専門学校などに入学する時に、非常に重要になります。ビザの更新・変更では、出席率が80%以下の場合、認められないことがあります。
- 逆に出席率がいい学生の場合は、大学の推薦入学試験に合格し、大学で奨学金や学費免除を受けられることもあります。本校では出席率85%以上になるよう指導しています。

4. 日本での生活／都市について



日本での1カ月の生活費はどのくらいかかりますか？

地域	東松山
食費	¥20,000～¥35,000
交通費	¥2,000～¥10,000
通信費	¥4,000～¥10,000

・家賃、食費、光熱費などを入れると、埼玉県内では1カ月55,000円～13万円程度の目安でお考えください。(一部地域を除く)

日本で携帯電話を持つにはどうしたらいいですか？

- ・留学ビザをお持ちの方は、在留カードと日本の銀行口座をお持ちであれば携帯電話の契約ができます。

どのように日本にお金を持っていけばいいのでしょうか？

- ・多くの金融機関では、来日後6カ月を経過しないと日本国内の銀行口座を開くことができません。
- ・もっとも簡単な方法は、シティバンクやなど日本に支店のある銀行で口座を予め作り、日本の支店やATMで現金を引き出す方法です。
- ・中国本土の学生の多くは「銀聯」カードを本国で作成し、日本のATMで現金を引き出す方法をとっています。
- ・念のため、クレジットカードも持ってくることをおすすめします。「American Express」「Mastercard」「Visa」のマークがある日本国内のATMで現金を引き出すことができます。

日本の交通システムはどのようになっていますか？

- ・当校へのご入学であれば市内の交通手段は主に自転車と電車になります。
- ・チャージ式のICカードは日本全国多くの公共交通機関に乗る際にも使えますので、入国したら一枚入手することをおすすめします。
- ・カードを入手するためには、500円のデポジットがかかりますが、返却する際にデポジットが返金されます。

日本の保険制度はどうなっていますか？

- ・法律により、留学ビザで日本に3カ月以上滞在する人は「国民健康保険」への加入が義務づけられています。
- ・加入すると、病気や怪我で病院に行った場合、診療費の自己負担は30%に軽減されます。
- ・来日後、すぐに住んでいる居住地の市区町村の役所で加入手続きをする必要があります。保険料は、市区町村や収入によって異なります。
- ・ただし、短期滞在ビザで来日する場合は、国民健康保険に加入することができません。病気や予期せぬ出来事に対処するため、必ず来日前に海外旅行保険に加入してください。

アルバイトはできますか？

- ・留学ビザの学生は、入国時の空港で「資格外活動許可書」を取得後、週28時間の範囲でアルバイトすることができます。
- ・ただし、仕事の種類には制限がありますので、詳しくは学校に問い合わせください。
- ・「資格外活動許可」を申請していない場合、アルバイトすることはできません。

5. お申し込みについて



留学ビザの申請にどのくらいかかりますか？

- ・留学ビザの申請手続きには、約6カ月かかります。お早めに当校までお問い合わせください。

どのように学費などを支払ったらいいですか？

- ・在留資格認定証明書が交付された段階で、当校から請求書を発行しますので、銀行振り込みでお支払いただきますようお願いいたします。
- ・海外送金の場合は送金手数料4,500円～6,500円が請求書に上乗せされて請求されます。

奨学金や授業料の減免制度はありますか？

- ・あります。詳しくは募集要項ページをご覧ください。

申込時に、どのレベルのクラスになるかわかりますか？

- ・既に日本語学習歴のある方の場合、おおよそのレベルを把握してクラスへの受け入れ準備をするために、事前にレベルチェックテストを行う場合があります。しかし、これはおおよそのレベルしか判定できないため、実際のクラスレベルは入学初日に行われるレベルチェックインタビューとテストによって決定します。担当教師によるレベルチェックで、あなたに最適なレベルのクラスを判断いたします。

6. 入国前にすべきこと



日本に行くためのチケットはいつ準備すべきですか？

- ・入学初日(オリエンテーション)の前日までには来日するように航空券を手配してください。但し空港送迎関係もあるので、日本行きの航空券を予約する前、すぐに担当者にメール及び電話にて連絡をください。
- ・空港送迎を申込みし、学校指定日に基づき来日した場合は、無料で空港送迎を行います。連絡がない、もしくは学校指定日以外日に来日予定の場合は、別途費用がかかります。予めご了承ください。

日本に行く際、どのくらいの現金を持参すればいいでしょうか？

- ・週末に到着しても、ATMからでしたら現金を引き出すことができますが、銀行口座の開設までは6か月かかります。当面の電車代、1ヶ月分くらいの生活用品購入費、食費などを合わせて20万円以上はご持参いただくことをおすすめしています。

日本に行く前に、日本語を勉強する必要がありますか？

- ・授業は全くの初心者用のクラスからありますが、来日前にひらがなとカタカナを予習してきたほうが、スムーズに授業が理解できるでしょう。
- ・ひらがなとカタカナは英語でいうとアルファベットと同じです。ひらがな・カタカナの読み書きができるだけでも非常に役立ちますので、来日前に学習しておくことをおすすめしています。